つくしんぼ通信 VOL.45

6月21日（土）みんなで 大阪・関西万博へ 行ってきました！

総勢56名

「万博へ行きたい！」ある利用者のひとことがきっかけとなり、実現した今回の日帰り旅行。班別に1日の感想を聞いてみました！

気分は世界旅行🌍

みんなで計画した万博にきたでー！！大屋根リングの迫力はほんまにすごいわー！！
ドイツ館のフランクフルトはめちゃくちゃ美味しかったなぁ！来てみたらミャクミャクかわいいし、ぬいぐるみ買おっかなー
さぁ！パビリオンにレッツゴー！

ハンモックに乗って、ルクセンブルクの美しい風景と風を感じました♫
バーレーンの歴史も勉強しました！

文化も技術もそれぞれ違うけど、「違うって素敵だな…」と感じられる万博でした😊

暑さに負けず、たくさん歩きました！海外パビリオンを3ヶ国まわり、日常では味わえない感動をみんなで体験しました。利用者からは「不安もあったが参加してよかった」「想像以上だった、また行きたい」等の感想があり、万博の魅力を体感しながら、楽しい時間を過ごすことができました。

WOW 念願のガンダム！ほんまにあった～！

音も映像も迫力満点のアメリカ館、北欧館の可愛いムーミン、クウェート館で寝転がって見たプラネタリウム、とにかくすべてに感動しっぱなしの1日でした！

風が気持ちいい～

あらかじめみんなで行こうと思っていたのは6ヵ所。予約に挑戦したけどとれなくて、当日に何とかしようと相談していました。
当日になりみんなで一生懸命まわって、なんとか6ヵ所行くことができました。予定していた所は2か所だけだったけど、みんなすごく楽しかったと大満足。仕上げにたこ焼きを食べて、万博を満喫しました。たこ焼き高かった!!

入場前のハプニングもチームの団結力で乗り越え時間一杯パビリオンや大屋根リング楽しみました！
食べ物も美味しかったし最高の1日でした。

社会福祉法人 若狭つくし会　HP
過去分も読むことができます！

発行責任者　理事長　中島 嘉文
発行日　令和7年11月吉日
電話　（0770）53−1286
FAX　（0770）53−2299
メールアドレス　tsukushi@wakasa-tsukushikai.jp
tomorrow@wakasa-tsukushikai.jp

水取事業所　福井県小浜市水取4丁目4-5

南川事業所　福井県小浜市南川町2-3

就労選択支援事業 を始めました！

若狭つくし会では、令和七年十月一日より新たに就労選択支援事業を開始しました。これまで培ってきた就労移行支援、就労継続支援Ｂ型、ジョブコーチ支援等の経験を活かしながら関係機関や地域の皆さまと協力し、一人ひとりの「自分らしく働きたい」という思いを形にできるように取り組んでまいります。

《就労選択支援事業とは》

障害のある方が「一般就労を目指すか、福祉サービスを選ぶか迷っている」「働く前に自分の得意や課題を整理したい」「社会の中で自分の力を活かしたい」等の悩みや迷いを抱いている方に、どのようなサービスや働き方が自分に合っているのかを一緒に考え、安心して将来の方向性を考えられるようにサポートするのが役割です。

《支援機関と連携したサポート》

就労選択支援の標準利用期間は一ヶ月です。利用期間中にご本人の希望や適性、課題を整理し、次のステップとなるサービスや働き方を一緒に考えていきます。

まず、ご本人やご家族等と面談を行い働くことへの希望やこれまでの経験、生活状況等を丁寧にお聞きします。また、短期間の生産活動やその他の活動の機会の提供を通じて、ご本人の強みや特性、ご本人が望む方向に進むうえで課題となること等を整理し、一人ひとりの特性や生活リズム、支援の頻度を把握します。支援員は、ご本人の「やってみたい」という思いを大切にしながら就労移行支援や就労継続支援Ａ型、Ｂ型等の福祉サービス、または求職活動や企業実習などの地域資源へのつなぎを関係機関と連携して一緒に考えていきます。単に進路を紹介するのではなく、ご本人が納得して自分で選択できるように、情報提供や意思決定支援を丁寧に行うことを大切にしています。

《専門的な視点で見立てが受けられる》

利用期間中は定期的に面談を行い、進捗の確認や振り返りを通して、無理のないペースで支援を進めます。支援の中心にあるのは「ご本人の意思を尊重すること」です。私たちは、ご本人が周囲のサポートを得ながら考え、選ぶ過程を大切にしたいと考えています。そのため、支援員は今までの培った経験を活かしながら、選択の幅を広げ、安心して意思決定ができるよう寄り添った支援を心がけていきます。

また、嶺南地域においては敦賀、若狭・美浜、若狭地区の3つの自立支援協議会が合同で就労アセスメント（ご本人の就労能力や希望などの評価）に係る体制とアセスメント様式を整備し、就労アセスメントが標準的に提供される地域を目指して活動しています。

《状況に応じて就労選択支援の利用》

今まで就労経験がなく、新たに就労継続支援事業の利用意向がある方（＊Ｂ型は令和七年十月開始、Ａ型は令和九年四月開始）は就労選択支援を原則利用する必要がありますが、すでに継続支援事業を利用されている方も希望に応じて利用する事ができます。

当法人では、「自分にできることを見つけたい」「働く前に相談したい」と感じたときに、気軽に立ち寄っていただける場所でありたいと考えています。ご本人やご家族、支援関係者の皆さまからのご相談をお待ちしております。

ご本人が本来持っている就労の可能性を知ることができ、選択の幅を広げることのサポートをします

善意のご寄付

いつも心あたたまる善意に感謝申し上げます。頂戴いたしましたご寄付につきましては、福祉向上のために活用させていただきます。有難うございます。

朝日 保雄 様
儀峨 雅美 様
小矢 不二男 様
松井 賢治 様
LA福井県小浜地区女性部 様
モスバーガー小浜店 様
若狭つくしを支える会 様

生命保険協会 福井県協会
障がい者支援団体への資金助成ならびにエコキャップ贈呈式に出席しました。

９月30日（火）に福井県社会福祉センターで行われた贈呈式に、中島理事長と新谷施設管理責任者が出席し、一般社団法人生命保険協会福井県協会の平田会長より助成金をいただきました。施設の利用者のために、有効に活用させていただきます。

よろしくお願いします！ 新入職員紹介

Q.「これがあるから頑張れる！」と思えることは何ですか？

◀國友さん
Ａ週末のドライブ

◀清水さん
Ａ仕事

◀田橋さん
Ａ家族団欒の時間

◀田辺さん
Ａ愛犬と遊ぶこと

令和６年度　決算報告

法人単位貸借対照表（令和７年３月31日現在）（単位：円）

資産の部		負債の部	
流動資産	163,058,308	流動負債	23,630,916
固定資産	350,729,180	固定負債	63,945,148
		合　計	87,576,064
		純資産の部	
		基本金	6,900,000
		国庫補助金等特別積立金	170,292,593
		その他の積立金	20,750,000
		次期繰越活動増減差額	228,268,831
		合　計	426,211,424
資産の部合計	513,787,488	負債及び資産の部合計	513,787,488

法人単位事業活動計算書　（単位：円）

勘定科目	当年度決算(A)
サービス活動収益計	209,409,812
サービス活動費用計	198,409,757
サービス活動増減差額	11,000,055
サービス活動外収益計	1,728,096
サービス活動外費用計	204,734
サービス活動外増減差額	1,523,362
経常増減差額	12,523,417
当期活動増減差額	6,727,067
前期繰越活動増減差額	216,841,764
当期末繰越活動増減差額	223,568,831
次期繰越活動増減差額	228,268,831

法人単位資金収支計算書　（単位：円）

勘定科目	決算(B)
事業活動収入計	211,137,908
事業活動支出計	188,045,443
事業活動資金収支差額	23,092,465
施設整備等収入計	5,500
施設整備等支出計	8,750,680
施設整備等資金収支差額	△8,745,180
その他の活動収入計	4,700,000
その他の活動支出計	5,198,001
その他の活動資金収支差額	△498,001
予備費支出	—
当期資金収支差額合計	13,849,284
前期末支払資金残高	134,104,108
当期末支払資金残高	147,953,392

当法人のホームページでも公開しておりますので、一面のQRコードからご覧ください。